



「北上川における水災害対策について」

開催概要

- 開催日時 令和6年8月9日(金) 9:30~10:30
- 開催場所 岩手県自治会館(盛岡市山王町)
- 参加者 岩手県内の町村議会議員 80名
- 講座目的 河川防災について基礎知識の習得

実施内容

今回の出前講座は、岩手県町村議会議長会主催「町村議会夏季議員大学講座」の一環として、当事務所職員が岩手県自治会館に向いて出前講座を行いました。

まず最初に、北上川の特徴を紹介し、過去に盛岡市内を襲った台風による出水状況を振り返りながら国土交通省が進めてきた河川整備と効果について紹介しました。

次に近年の気候変動を踏まえた水災害対策として現在国土交通省が進めている「流域治水」への転換について説明し、特定都市河川浸水対策法について制度・施策等や指定要件の見直し、現在の指定状況等について説明しました。最後に洪水に備えるため河川情報の入手の仕方や基準水位の考え方について説明しました。また、重ねるハザードマップやワンコイン浸水センサーについても紹介しました。

今回の出前講座が、県内各自治体の皆様の一助となれば幸いです。

実施状況



講義の様子



会場の様子